

晴れ渡った空に新緑の青葉。すがすがしさを感じる季節になりました。子ども達も元気に戸外あそびを楽しんでいます。

新年度が始まり早1か月が過ぎましたね。こいのぼりが優雅に空を泳いでる姿もよく見かけます。キッスベースからこいのぼりが見えると子ども達が「こいのぼり！」と指差して教えてくれます。

そんな元気な子どもたちですが環境が変わって一か月、ようやく慣れてきた子ども達とまだ慣れるのにもう少し時間がかかっている子ども達とそれぞれな様子です。子どもたちの体調の変化に留意し、その都度支援方法も変えながら取り組んでいきたいと思ひます。

【こっちむいて ちーず】

4月の活動の様子です！  
4月から新しいお友だちも増え、様々な活動に積極的に参加してくれました！仲が深まっているといいなと思ひます♡



ねらい

- ・お友だちとさまざまな活動に参加することでコミュニケーション力を養い、お友だちのことを知っていけるようにする。
- ・子どもの様子に合わせて体を動かす活動や静かな活動を取り入れることで心の安定を図ると共に体調の変化にも気づけるようにする。

療育のはなし「アナログゲーム」

キッスベースでは「アナログゲーム療育」というものを取り入れています。「アナログゲーム」とはカードゲームやボードゲームなどのコンピューターを介さないゲームのことを言ひます。発達の段階に応じてステップで行っています。

アナログゲーム療育をする目的は、お子さん実践的なコミュニケーション力を身につけてもらうことにあります。この能力は「①相手の要求や場の状況を正確に読み取り、対応できる」「②周囲に関心を持つ」という2つの能力から成り立ちます。このうち「①場の状況を正確に読み取る力」は心理学でいう「認知能力」にあたります。「認知」にも発達段階があり、子どもから大人に至るまで1~4の認知段階があります。1段階は、1歳半~2歳で見た目や音・感触などの感覚的刺激が興味の中心となります。2段階は、2歳~7歳でことばや数などのシンボルを使いこなせるが、まだ倫理的思考は難しい時期です。3段階は、7歳~12歳で概念を操作し倫理的に思考し、他者の視点に立つことができるようになる時期。4段階が12歳以上となり目の前にない抽象的な出来事や複雑な構造について想像し、思考できるようになる時期です。これらを念頭に、子どもたちの認知段階に合わせてアナログゲームも設定しているのひ、来月紹介したいと思ひます。



5月 イベント予定 キッスベース SEEDS

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
レクリエーション	休 憲法記念日	休	休	レクリエーション
9	10	11	12	13
園庭あそび				
16	17	18	19	20
トークン	レクリエーション	療育カードゲーム	トークン	レクリエーション
23	24	25	26	27
プログラミング（めい絵・タイピング）				
30	31			
家族への手紙	家族への手紙			
				HPはこちら

キッスベースのご利用日は必ずマスクをご持参頂きますようお願いいたします。

※天候やお子様の体調により変更する場合がございます。その場合、事前にお知らせいたします。